

各位

拝啓

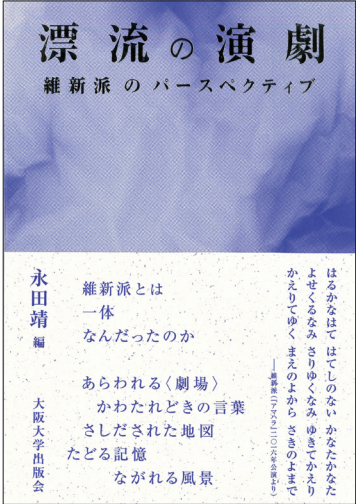
時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜りまして、誠にありがとうございます。  
このたび小会より以下の書籍を刊行いたしましたので、ご案内申し上げます。  
ぜひ、ご一読いただきまして、機会がございましたら、ぜひとも書評などのご検討を賜れますと幸いです。ご多忙のなか、誠に恐縮でございますが、なにとぞ宜しくお願い申し上げます。

敬具

新刊書のご案内

✓大阪を拠点に活動してきた劇団「維新派」について、多角的な視点から考察した書  
✓注目目は美術史から橋爪節也／言語や身振りを分析を細馬宏通／建築家からの視点を家成俊勝／contact  
Gonzo の塚原悠也は松本雄吉についての記憶を語る／酒井隆史は社会思想史、都市論として維新派を解く  
……演劇学からの骨太な論考を展開、多様な視点で縦横無尽に論ずる。情報番組「ten.」等でお馴染みの作家・  
若一光司は、維新派結成時の貴重な思い出を語る

商品説明



劇団「維新派」について、研究者や演劇人、建築家らによって、多角的な視点から考察した書。演劇史、美術史（特に関西の前衛芸術）における維新派の立ち位置を分かりやすく概説するばかりではなく、維新派の文学的価値や音楽や言語・身体論、都市論からもその魅力に迫る。維新派の記憶と歴史を様々なかたちで後世に引き継ぐべく、維新派を読み解くひとりの鍵として提示し、理解を深める書を目指す。

(書名) 漂流の演劇 ―維新派のパーセプティブ  
(編者) 永田靖  
(執筆者) 永田靖、市川明、アンドリュー・エグリントン（エグリントンみか翻訳）、須川渡、細馬宏通、福島祥行、古後奈緒子、橋爪節也、小林昌廣、コディ・ポルトン、加藤瑞穂、家成俊勝、酒井隆史、若一光司、林慎一郎、五島朋子、塚原悠也  
(出版社) 大阪大学出版会



(体裁) 四六判・並製・484 頁  
ISBN978-4-87259-693-9  
C1074  
(定価) 本体 2,800 円＋税  
(ブックデザイン) UMA/design farm  
原田祐馬、山副佳祐

【本件に関するお問い合わせ】  
大阪大学出版会 板東詩おり  
TEL：06-6877-5405  
FAX：06-6877-1617  
bando@osaka-up.or.jp  
URL：http://www.osaka-up.or.jp